

フォトニュース

フレーフレー！廣瀬先輩



8月9日、生涯学習センターで北京オリンピックバドミントン女子シングルステレビ観戦会が行われました。廣瀬選手が小学校時代に所属したひよどりジュニアバドミントンクラブの関係者や子ども達など約100人が頭にハチマキを巻き、国旗を持って応援しました。会場では、廣瀬選手がスマッシュを決めるたびに歓声があがり、勝利が決まると大きな拍手が起こり、一緒に初戦突破の喜びを味わいました。

みんなで楽しくクッキング



7月30日、保健センターで食育キッズ教室が開催されました。

「食べ続けたい伝統料理」というテーマのもと、町いずみ会の指導を受けながら栄養満点でバランスの良い「いろいろ変わり寿司」「切り干し大根のごま和え」など4品を、慣れない手つきでしたが楽しく調理し、家庭料理の大切さを学びました。

各地域で夏まつりが開催される

町内各地域で夏まつりが開催されています。それぞれ工夫を凝らした内容となっており、親子そろって盆踊りや一夜を過ごしました。



槻並には、林野の円滑な共同利用を目的とした、**掟**を書いた**寛文6**(1666)年の古文書が残っています。「山之法度」として生木伐りや柴の伐り過ぎの禁止、炭山の売買の仕方などを具体的に取り決め、庄屋以下の村三役が署名押印し遵守の確認をしています。この様な法度や村定などの取り決めは村々で定められていたようですが、守られないことも多々あったらしく、槻並では10年後の延宝4(1676)年にも同様の

いながわ 歴史ウォーク 65 山の法度

昭和中期まで、山林は資材・肥料・飼料などの供給地、また新炭生産の場として農村の大切な財産でした。



古文書「山之法度」

「山林法度」が定められています。また原には、**文政11**(1828)年の古文書「**村定書之事**」が残っており、**野荒**・**山荒**が近年増加して村中立会や村定を決めるとあって、**村人23人**と**庄屋**が署名押印し、**松茸**などを**含め木・柴・枯木**に至るまで、たとえ**子ども**でも**無断**で採った者には**多額の罰金**が課せられました。

満天の星空に感動

8月9日、大野山頂にある猪名川天文台で「第7回猪名川星まつり」が開催されました。約250人の参加者は、天体望遠鏡での星空観測・プラネタリウム上映・星のクイズなどのイベントを楽しみ、夏の星空を満喫していました。



ソーラーパワーを実感

7月27日、子どもいきいきクラブ主催で、子どものための科学実験教室が行われました。参加者は、缶に入れた水が太陽の力で温度がどれくらい上がるかを観測し、ソーラーパワーを存分に感じる事ができました。

パソコンで絵を描いたよ



7月29日、木津総合会館で夏休み子どもパソコン教室が開催されました。参加した子ども達は、風鈴に貼るためのヒマワリやスイカなどの夏らしい絵をパソコンを使って描いたり、自分達で撮った写真に好きなフレームを合わせてプリクラを作り、夏休みの宿題を1つ仕上げました。

入学してすぐの運動会。ノリノリに踊って拍手喝采をうけ、初めての絵も力作です。



手打 実紗希さん(1年)



六年 森田 菜月さん(6年)



猪名川小学校



三年 湊 康祐くん(3年)

「ごみのゆくえ」の学習に続き、環境問題に目を向け、ポスターを描きました。



ちり 森 虎太郎くん(4年)